

PICO原稿用紙 (B5本用)

※西側の枠は塗り足しを含めたサイズです。断切りの場合は枠いっぱいまで描いてください。(実際の仕上がり位置はトンボをご確認ください)
※罫線は0の目盛りを中心左右に取ります。罫線4mmの本の場合、仕上がり位置は表1・表4側それぞれ2mmの目盛りの位置で差し落とされます。
※罫線のめやす……100頁の場合、本文用紙が上質70Kのとき5mm、90K・美濃紙ライトのとき7mm、他美濃紙シリーズで8mmとなります。

このメイドさんは
男の子を
ダメにします。

このメイドさんは
男の子を
ダメにします。

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

"Pantsu" Fanbook EX-14.0
2016: Winter
BOTUGO R-Side
RYO Presents
For Adult Only

このメイドさんは
男の子を
ダメにします。





朱音（あかね）ちゃん

メイドさん。
基本的にふわふわしているが、同性の同僚からの受けは良く、
坊ちゃまと一緒に生暖かく見守る対象となっている。
小さな男の子が大好き（直球）
坊ちゃまの言うことは大抵聞いてあげてしまう。
おっぱいはおおきい。



坊ちゃま

基本的に母親似のハーフの男の子。
天才の家系に生まれとても賢いが、まだまだ甘えん坊を卒業できないお年頃。
メイドさんたちから優しくされてはいるが、
その中でも特別、朱音ちゃんのが大好き。



はじめましてこんにちは
私、このお屋敷でメイドを
している朱音と申します

三食付き住み込み
完全週休二日でお仕事内容は
お掃除に洗濯、食事の配膳など
これでお給料はなかなかと
チヨロ……素敵な職場です、

きよーもおっしーと
がつんぱーるぞーい

た、た、た、

ふわひゃあっ!?

ぱた

ぱた

坊ちゃまですかっ…
驚かせないで下さいっ

ふにゅっ

ふにゅっ



厳しい両親の教育方針もあり
こうしてよく習い事から
逃げ出して、しくしくと
泣いているお姿をよく見かける

ぐす……

この家はいわゆる天才の家系らしく、
坊ちやまも例外ではない……のだけど
遊びたい盛りの子供心の方が
まだまだお強いお年頃で

ぐす……



……坊ちやまが逃げ込む先が
大体いつも私のところ
だったりますのは、
正直ちょっとうれしい



……やあ！

ぽわぽわ
ぎゅ



では私と一緒に
お勉強しましょうか

ちゃんと
お勉強できたら

私が何でもひとつ
坊ちやまのお願い事を
聞いて差し上げます



坊ちやま……またお勉強を
放り出して来たんですか？
奥様に叱られちゃいますよ？

ぐす……

あ……もう
叱られた後
なんですわ……

お勉強が楽しくないのは
わかりますけど、
坊ちやまの将来のためですし
頑張らないと……

……
すみません……









坊ちゃまに……
こんな小さな
男の子に

私のおっぱい
揉まれちゃってさ
……

最初は拙かった手つきが
だんだんいやらしくなって……
私の反応を見て気持ちいいみたいなのを
探り当ててる……
あつ、乳首、だめっ

……坊ちゃま、
ここ苦しいん
ですよわね？

……だったら、
およめさんとして
責任を取って
差し上げないと

さっきからふともも
に坊ちゃまの固く
なったのが……

これって無意識だよわね？
男の子の本能？
こうしたら気持ちいいって、
私の身体で気づいちゃったんだよね

朱音ちゃん……
そこ、違……

何も変なことじゃないですよ
男の子は好きな女の子のことを
考えるところがこう
なっちゃうんです





やだっ……！
だめ、これ

おち○ち○おかしいのつ
なんかきちゃうつ……！

おかしくないですよ
おち○ち○が気持ちよく
なってるだけですから♪

おしーっ!!
でちゃっ!!

あ、出た♪

PICO原稿用紙 0422-54-0051 本社





まだ出てる...

こんな敏感にびゅっびゅ
しちゃうだなんて...
坊ちゃま、私のこと
好き過ぎですよ...

...朱音ちゃんのお
またのにおいっ...

頭ほーっとして、あそ
すぐ熱くなっちゃって...

...それは
ですね

女の子のこのこと、
おま○こっていうんですよ

...ほらっ、見て
ください坊ちゃまっ

坊ちゃまの
おち○ち○と
一緒に

女の子も、好きな男の子への
好き好きって気持ちから
ここから溢れてきちゃう
からです

朱音のおま○こ、坊ちゃまのこと
好き好きって気持ちが溢れて
こんなにぐしょぐしょに
なってます...







……すっ、すっ、
朱音のおま○で
おち○ち○をもちきり
なっ、たれど

坊ちやまの
そのお利口さんな頭の中、
ぜんぶぜんぶ
空っぽにして

朱音のおま○で
おち○ち○気持ちよくやる
ことしか考えられないように
して差し上げますから

明日から私の顔を見るだけで
おち○ち○がえっ、えっ、えっ、
えっ、えっ、えっ、えっ、えっ、
泣き出しちゃうくらい……





その翌日から……

以前にも増して懐かれて
ずっとべったりにな
ってしまいました

その……
坊ちゃん……？

あ……

そうされていると
お仕事が出来ないのですし
離れて頂けると……

やだっ

えと、今日の習い事の方は
よろしいんですか？
また奥様に……

朱音ちゃんと
じやなぎやだ！

今日はピアノでしたっけ
私、楽器はあんまり……

あー、
坊ちゃまったら
また朱音ちゃんに
べったりだー

でもいつもより
べったり度
高めかも？

ドキッ

でもあの二人見ると
なんか和むよねー

ほほえまー

……習い事のお手伝いは
出来ませんが、
お仕事が終わった後で
昨日の続き……しますか？

ドキッ

うん！

はやく赤ちゃん
出来るように
がんばるね！

ドキッ

……ダメになっちゃったのは
坊ちゃまじゃなくて
私の方なのかな……なんて

あ、その、赤ちゃんとかは
ちよつと私も調子乗るすぎてた
というか
色々差し支えが……

このメイドさんは
男の子を
ダメにします。



いつものキャラデザ案。
コンセプトとしてはふわふわしてて
包容力のある感じの
清楚系メイドさん、でしたが……

本編を通して見ると
ただのただのお姉ちゃんとは
なんかちょっと違う感じに。



えっちは

一日一回
まじです！

「だって私、ショタコンだもん♪」と言わせたくて生まれた子なので
見た目からしてショタ好きっぽい雰囲気になるように頑張ってみました、
が、果たして。

●あとがき●

衣服が属性の大半を示している子がヒロインだと迂闊に全裸にできないから困る（挨拶）

メイドさんとか、全裸にしたらもう絵面だけでキャラの大半が死んでしまうじゃないですか。
ブルマでブルマを脱がす並みに致命的です。
体操服物、と聞ていればブルマだけならOKというマジックもありますけど。

フリルやら何やらカオスで発狂しそうだったという愚痴はさておき。

二冊目のメイド本であり、前回から引き続きおねショタ本です。実は昨年冬のメイド本がおねショタになる予定だったんですが、あの本のヒロインの設定だとショタとは絡ませない方が良かったと思ったので没にしました。

それで今回、前回からおねショタ熱を引き継いでいることもあり、再挑戦してみたわけですが……。個人的には思いのほか可愛らしい雰囲気にはなったんじゃないかなろうかと思ってるんですけども。

前回はショタっ子の方に既に性知識があったので、今回は全力でクソ適当にそれっぽく甘ったるい言葉で丸め込んでいく感じを描きたく思い、こうなりました。
最初はもっとショタっ子の年齢設定低めで赤ちゃん言葉連発していく予定だったんですけど。
個人的な趣味で「そのラインを超えるのは……」と思ったので、さりとて方向性的には面白そうなので趣味ギリギリのラインを目指してみました。

ロリだろうとショタだろうとその時点で既に超えたらアカン線余裕で踏み越えてしまってますけど。

お話の軸としては「だって私、ショタコンだもん♪」というセリフありきで前後に広げていきました。
最初のイメージだと、坊ちゃんにいけないことをして少し罪悪感が芽生えるも、まあいいやショタコンだし、と聞き直る展開だったんですけど……実際に出来上がったものを見ると、特にこの子、罪悪感を抱いてる様子はまったく見受けられませぬ。

結果的にそれでいつも通りの明るい雰囲気のお話になった気がするのでもいいんじゃないかと思わなくもないです（自己完結）

ロリ物で、相手の男が途中で大なり小なり罪悪感を覚えるというのは割と色んな漫画で見かけますけど、おねショタだとあんまり見た覚えがないというか、個人的にはぱっと思いつけないレベルで記憶にないです。
あるにはあったと思うんですけど。
基本的には大体、女の子が野獣のようにショタっ子を貪ってますし。

このあたり、ロリとショタに対する意識の違いみたいなのがあって面白いなーと。
世間のニュースでもロリコンは裁かれまくってもショタコンは減らないじゃないですか。
しかも現実だと世知辛いもので、大体ショタっ子を襲ってるのは年季の入った女性（精一杯の控えめな表現）だったり、おっさんだったり……。

いわゆる百合が男性視点的に神聖なものに映るように、おねショタも似たようなものがあるのではないかと。
実際にやったらアレなのはともかく、絵面というか、雰囲気的にそういった現実的なアレコレから隔絶されているというか。

前回の本のあとがきでも書いた気がしますが、基本的に欲に塗れきってしまったおっさん達にはどう足掻いても実際には手の届かない世界ですからね。
若返りの薬とかでも生み出されない限り。

女性でおねショタ好きな方にとってはどうかかわらないですけど。
それでもなんとなく、男のロリコンとは似て非なるものというイメージがあります。
実際に起る現象で言えば何も違いはないんですけど。

結局、今回のあとがきも気づけばおねショタ考察になってしまっていたわけですが……正直そこまで言うことがあるほど遠慮が深いわけでもなく。
何の結論も出せないクソみたいな雑文だと思うわけですが、大体いつもこんな感じだから何の問題もなかった（迫真）

それでは、また来週。

2016年12月某日 RYO



このメイドさんは
男の子を
ダメにします。

2016年12月31日 発行
印刷会社：PICO様
発行：没後
著者：RYO

URL : <http://www.synapse.ne.jp/botugo/>
MAIL : ryo@gmail.com
or
mayaul@vesta.dti.ne.jp

本書の複製・複写・インターネットへのアップロードを固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

このメイドさんは
男の子を
ダメにします。

